

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)令和3年10月～
令和4年4月～E26系
E26系

1/7ページ

Opt.

ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❗ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

重要!

❗ ◎作業前に必ず車両のバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、BCMユニット内のカプラの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー (マイナス端子) の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗ 注意事項

- ・ 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B (商品コード: ESL55)のみです。
- ・ 専用ハーネスキット (商品コード: N201K) を使用します。
- ・ 取り付け後は、初期設定が必要になります。(4/7ページ左下に記載)
- ・ エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・ 3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

❗ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けて、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず重ねた状態で操作してください。重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

オプションのライトキャンセルユニット対応品について

◎下記①か②に該当する商品のみになります。

- ① オプション品のライトキャンセルユニット200 (商品コード: EP200) を取り付けする場合は、シリアルNo. BR0100111以降の商品。
- ② リレーユニットに「ライトキャンセルユニット対応品」と記載のある商品。

❗ ライトキャンセルユニット200について

- ・ オプション品のライトキャンセルユニット200を取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにすることができます。
- ・ ライトキャンセルユニット200を取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)

令和3年10月～
令和4年4月～

E26系
E26系

2/7ページ

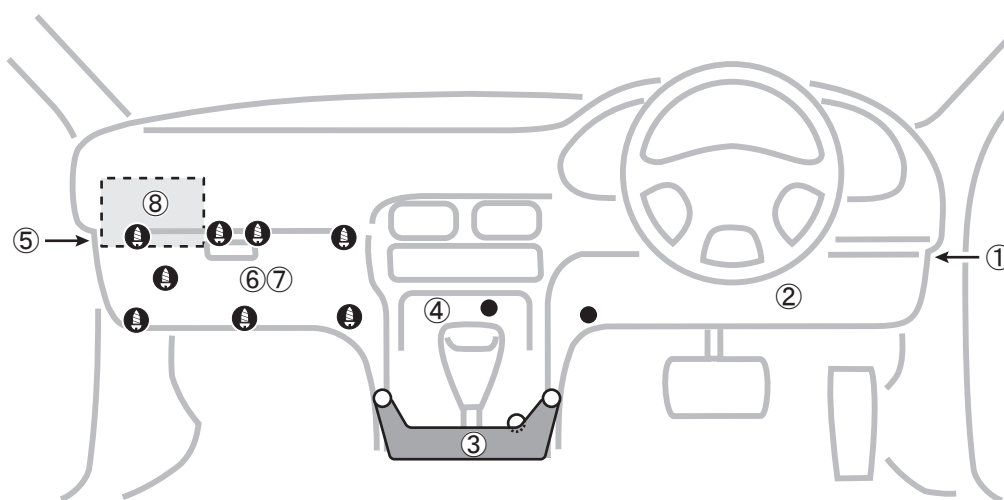
Opt.

ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、3/7～7/7ページをご覧ください。



❶ カバー類の取り外し方 ※トルクスドライバー (T-15) が必要になります

※運転席側～センター～助手席の順に外していく

- ① 右サイドパネルを外す。…外側に引きながら、ツメのかん合を外す。
- ② 運転席ロアパネルを外す。…左下のネジ (トルクス●印 × 1本) を外してから、ロアパネルの左側～右側の順に手前側へ引きながら、ツメとクリップのかん合を外す。
- ③ センター下側のカバーを外す。…左右奥側にある樹脂クリップ各1個 (○印) を外してから、手前側へ引きながら、ツメとクリップのかん合を外す。カバーの右上側にもフックがあるので、逃がしながら外すこと。
- ④ センターのロアパネルを外す。…右下側にある樹脂クリップ (○印 × 1個) と中央付近にあるネジ (トルクス●印 × 1本) を外してから、ロアパネルの右側～左下側～左上側の順に手前側へ引きながら、ツメとクリップのかん合を外す。
- ⑤ 左サイドパネルを外す。…外側に引きながら、ツメのかん合を外す。
- ⑥ グローブBOXを外す。…フタを開いて斜め上側へ引っ張り、先に下側のヒンジ (2箇所) を外す。
- ⑦ グローブBOX内のカバーを外す。…上側中央のネジ (2本) を外して金具を先に外す。その後、カバー内のネジ (6本) を外してから、カバーの下側～上側の順に手前側へ引きながら、ツメとクリップのかん合を外す。
- ⑧ カバーを外した左上側にBCMが見える。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)

令和3年10月～
令和4年4月～

E26系
E26系

3/7ページ

Opt.

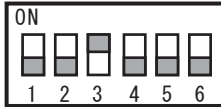
ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❗ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。
ガソリン車とディーゼル車では、DIP-SWの設定が異なりますので、必ず下記の通り設定してください。
間違えた場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

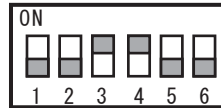
DIP-SW



❗ ガソリン車

リレーユニットのDIP-SWは、3番のみONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

DIP-SW



❗ ディーゼル車

リレーユニットのDIP-SWは、3番と4番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認 (取扱・取付説明書を参照) で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❗ ガソリン車

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ

❗ ディーゼル車

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ	ブブツ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、4/7ページを参照してください。

専用ハーネス

N201S

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ①専用ハーネスの各配線、緑色・赤色・橙色・黄色・青色 (4/7ページ参照) の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ②アース (黒色) を、指定位置に固定する。
- ③12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報	日産 キャラバン (ガソリン車)	令和3年10月~	E26系	4/7ページ	Opt. ライトキャンセルユニット200 (商品コード: EP200)
	キャラバン (ディーゼル車)	令和4年4月~	E26系		
<p>❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車</p>					

- ❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページを参照してください。
- ❷ ライトキャンセルユニット200の取り付けは6/7ページ~7/7ページを参照してください。
- ❸ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/7ページを参照してください。

初期設定

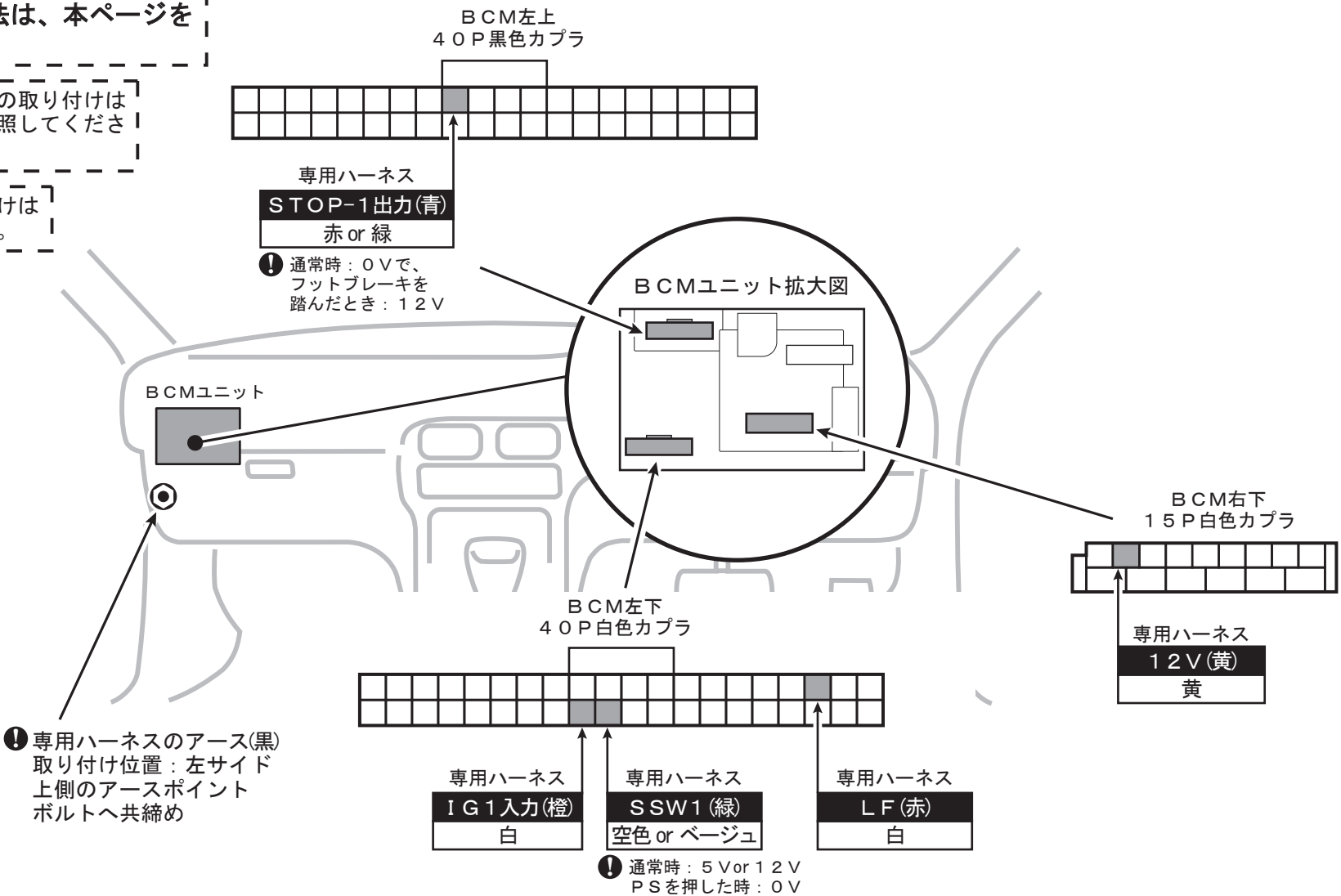
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



❶ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)

令和3年10月～
令和4年4月～

E26系
E26系

5/7ページ

Opt.

ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

❶ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスタートでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)
※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❶ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ (商品コード: EP171)を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❶ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

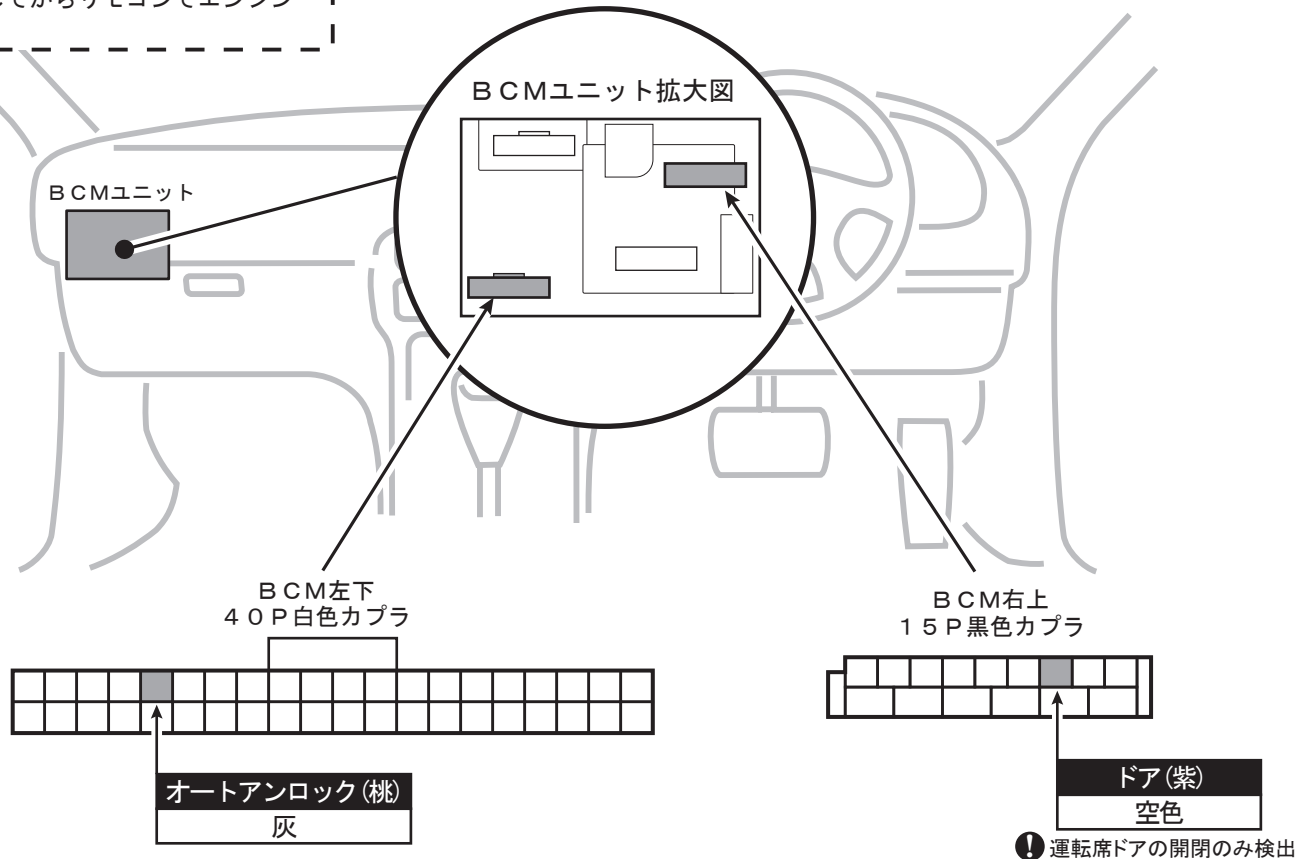
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (リレーユニットCN2線色)

車両配線色



❶ 運転席ドアの開閉のみ検出

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)

令和3年10月~
令和4年4月~

E26系
E26系

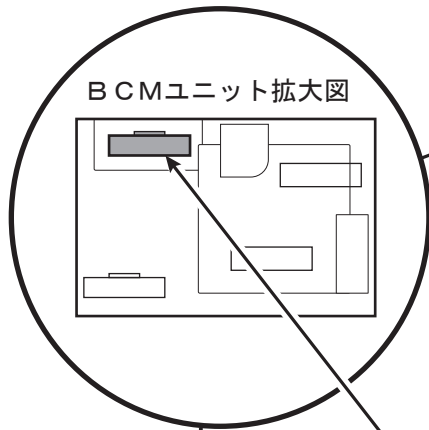
6/7ページ

Opt.

ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

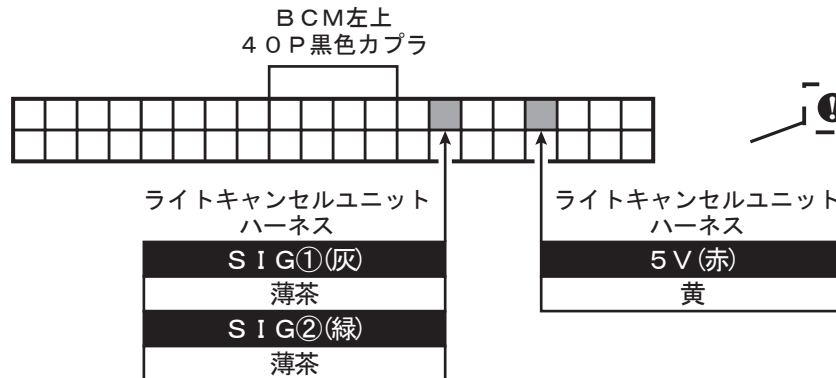
❶ ライトキャンセルユニット200を取り付けする場合は必ず
6/7ページ~7/7ページを参照して作業①~作業④の
順番で取り付けを行ってください。



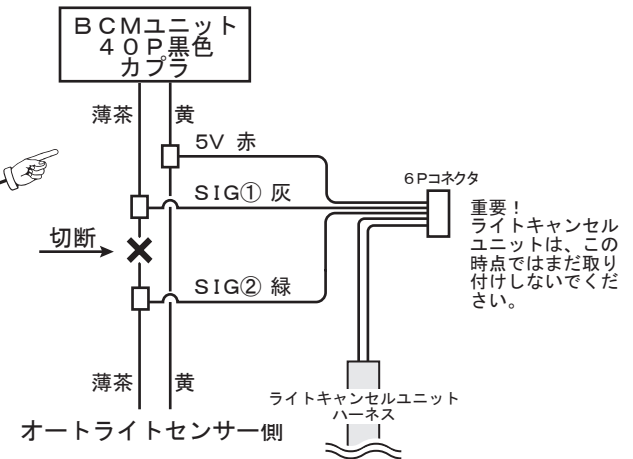
BCMユニット

作業① ライトキャンセルユニット配線の接続方法

❶ ライトキャンセルユニットハーネスの灰色と緑色配線は、車両側BCMユニット内の40P黒色カプラの薄茶色線を切断してエレクトロタップで接続する。灰色と緑色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。



配線内容 (ライトキャンセルユニットの配線色)
車両配線色



重要!
ライトキャンセルユニットは、この時点ではまだ取り付けしないでください。

❶ 接続後、エレクトロタップから薄茶色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

車種別取付資料

BOX No. 610012

車両情報

日産 キャラバン (ガソリン車)
キャラバン (ディーゼル車)

令和3年10月～
令和4年4月～

E26系
E26系

7/7ページ

Opt.

ライトキャンセルユニット200
(商品コード: EP200)

❗ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

作業② ライトキャンセルユニットハーネス 端子付き白色線の接続

CN2ハーネスコネクタの指定した空き端子へライトキャンセルユニットハーネスの端子付き白色線を向きを間違えないようにしっかりと挿し込む。

CN2コネクタ
挿し込み位置
(ハーネス側より視)



桃色線

端子挿入箇所

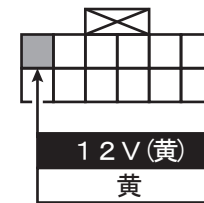
端子付き線 (白)
空き端子

ライトキャンセルユニット
ハーネス

作業③ ライトキャンセルユニットハーネス 黄色線の接続

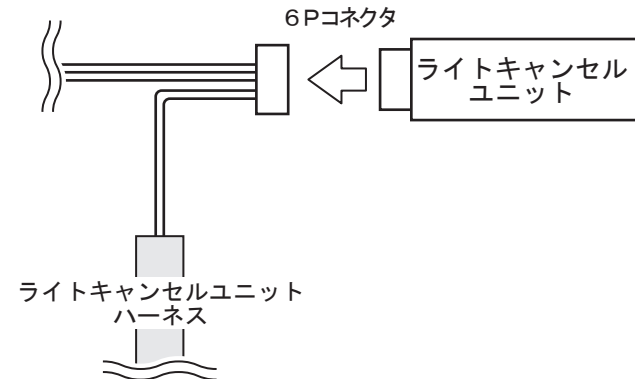
ライトキャンセルユニットハーネスの黄色線を桃色エレクトロタップを使用してエンジンスターターのCN1専用ハーネスの黄色線へ接続する。

専用ハーネスカプラ内の
黄色線の位置
(ハーネス側より視)



作業④ ライトキャンセルユニットの取り付け

全ての配線の接続が完了してから、ライトキャンセルユニットをライトキャンセルユニットハーネスの6Pコネクタへ取り付けする。



配線内容 (ライトキャンセルユニットの配線色)

車両配線色

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

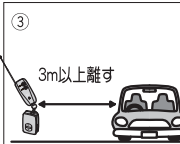
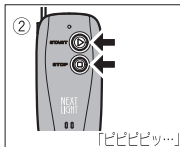
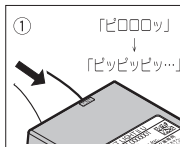
1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？



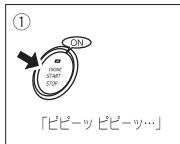
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。

3 LF配線のチェック

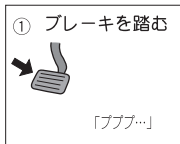
- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？



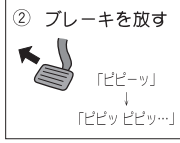
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

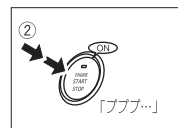


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

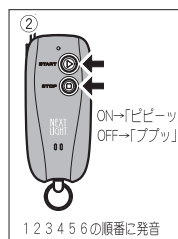


YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

6 DIP-SWの設定とチェック

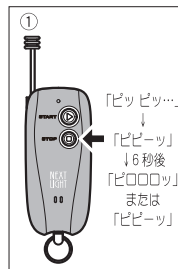
- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。



例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」

7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。